

はじめに

私が、この本を書きたいと思ったきっかけは、自分のキャリアの節目節目で起きたこと、考えたこと、結果として選んだことが、いったいどのようなようにみでつながっているのかについて、今まさにキャリアを磨こうとしている方や思い悩んでいる方々に、ぜひご紹介したいと思ったからです。

私は自営業者の家に生まれ、たまたま学校の成績がそれなりによく、中でも数学系が得意だったことと、女性だからといって男性に負けたくなかったこと、きつと将来性があるのではと思つたことから、コンピュータについて学べる理工系の大学に進みました。卒業後は、プログラマー、システムエンジニアとして企業に勤務し、職業人生を始めました。結婚、出産を経て職場に復帰し頑張っていました。数年後にいったん退職。フリーでシステム開発に関わる仕事を始めました。そのまた数年後に、あるきっかけで「中小企業診断士」という資格を知りチャレンジ、資格を取得してからは徐々に経営コンサルタントとしての仕事がメインになりました。働き方も、企業勤務からフリーランス、独立コンサルタント（自営業者⇨個人事業主）と変化してきました。

たくさんの経営者の方々といろいろな仕事を通じて知り合い、そして自分も自営業者のひとりとなったことで、経営とキャリアを磨くことに多くの共通点を感じるようになりました。

この書では、皆さんに、その共通点をご紹介したいと思います。経営者が自社の経営をよりよくするために考え取り組んでいることに基づいて、キャリアを考える手順についてわかりやすく述べています。本書が、皆さんひとりひとりが自分らしいキャリアを磨いていくための一助になれば、こんなうれしいことはありません。